理科　担当教員：

使用教材：　教科書、ノート、ワーク、プリント、ファイル

【学習の目標と学習方法】

・自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

授業について・生徒のみなさんに

＊授業開始前には、持物をそろえ、集中できるよう心の準備をしましょう。
＊授業は教科書を中心に進めます。
＊実験や観察を通して、自然の法則性などを見出していきます。
＊自ら考えて答えを導き出す過程を大切にしましょう。
＊意見を出し合うことで、ともに理解を深めることができます。考えや疑問を積極的に発信しましょう。
＊疑問に思った箇所は、その日のうちに質問などして解決しましょう。（休憩時間や放課後の質問、大歓迎です。）

家庭学習について

＊宿題は必ずやりましょう。
＊その日の授業で使用したノート、プリントの見返しをしましょう。わからなかった点を解決し、さらに知りたいことなどを調べてみましょう。見返してもわからない内容は、先生に質問してください。
＊教科書やプリント、タブレットなどを活用し、授業で学習した箇所の問題を解いて、復習をしましょう。

・試験前はこのように取り組もう

＊実験や観察で、どのような手順で実験を行い、結果から、どのような考察をしたのかをまとめましょう。
＊教科書やノートを使って、重要語句や法則を復習しましょう。
＊1度やった問題も試験前にもう一度解いてみましょう。特に、1回目に間違えた箇所は必ず見直しをしましょ

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価観点	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価資料	・定期考査 ・ワークシート、レポート等の記載内容 ・実験の基本的な操作の習得 ・実験結果、観察の記録 など	・定期考査 ・ワークシート、レポート等の記載内容 ・実験、観察における考察 など	・授業での様子 ・実験や観察における活動状況 ・ノートやワークシート等の記載内容 ・課題の取り組み内容 ・自己評価や相互評価 など

	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1年	2　物質のすがた（27）　いろいろな物質・気体の性質・状態変化・水溶液					4　大地の変化（27）　火山・地震・地層・大地の変動							計105時間
	1　生物の世界（26）　身近な生物の観察・植物のなかま・動物のなかま							3　身近な物理現象（25）　光の性質・音の性質・力のはたらき					

	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
2年	1　化学変化と原子・分子（37） 物質の成り立ち、いろいろな化学変化、化学変化と熱の出入り、化学変化と物質の質量			2　生物の体のつくりとはたらき（38） 生物をつくる細胞、植物の体のつくりとはたらき、動物の体のつくりとはたらき				3　電流とその利用（33） 電流と回路、電流と磁界、電流の正体		4　気象のしくみと天気の変化（32） 気象観測、気圧と風、天気の変化、日本の気象			計140時間

	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
3年	1　運動とエネルギー（32） 力の合成と分解、水中の物質に加わる力、物体の運動、仕事とエネルギー			2　生命のつながり（23） 生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化		3　自然界のつながり（12） 生物どうしのつながり、自然界を循環する物質		4　化学変化とイオン（26） 水溶液とイオン 化学変化と電池 酸・アルカリとイオン		5　地球と宇宙（26） 天体の動き、月と惑星の運動 宇宙の中の地球		6　地球の明るい未来のために（21） 自然環境と人間、科学技術と人間、これからの私たちのくらし	計140時間